

コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety

発行日 2014-10-01

No. 58



株式会社コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation
〒516-2102 三重県度会郡度会町大野木 3571 番地 2

本社・大野木事業所

<http://www.safetyweb.co.jp/>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

コスモス ニュースレター EMC & 安全

目次

エグゼクティブサマリー Executive Summary	2
IEC: 規格解説: CISPR 16-1-1 Ed. 3.0 (2014-06) Am 2 無線妨害測定装置	3
IEC: 新規格リスト	6
ISO: 新規格リスト	8
国際テーマ: UNECE: 規制 No. 10 (電磁両立性) 修正への提案: トロリーバス 関連	9
国際テーマ: UNECE: 電気車両 EV 規制基準ガイド作成に対する GRPE 提案	10
国際テーマ: コスモス・ニュースから各国認証関連情報を再掲	13

USA: FCC: KDB: 機器のラベル表示及びユーザ規則情報を提供するガイダンス(3/3)	15
USA: FCC: KDB: レベル探測レーダの測定手順はどのようなものか?	17
USA: FCC: メディカルボディエリアネットワーク運用スペクトル: 委員会規則の修正 ..	18
USA: FDA: 心血管装置: 体外ペースメーカーパルス発生器 等の再分類	19
USA: DOE: 電気自動車 EV 関連のため支援、テスラ社バッテリー工場の正式用地を決定 ..	19
USA: EPA: エネルギースター第 6.1 版コンピュータ最終プログラム要求事項施行	21
USA: DOE: 省エネプログラム: 最近の連邦官報による通知	22
USA: ANSI/UL: 新規格リスト	23
USA: IEEE: 新規格リスト	24
カナダ: 官報通知 SLPB-004-14: 先端無線サービス(AWS-3) 関連意見募集	25

EU: 整合規格リスト発行: R&TTE 指令、エコデザイン要求指令 掃除機、建設製品規制27	
EU: 玩具安全指令 2009/48/EC により要求される警告の各種言語 への翻訳	27
EU: EU - 韓国の工業政策に関するハイレベル対話を開始	28
EU: CENELEC: 新規格リスト	29
EU: ETSI: 新規格リスト	33

中国: CQC: 家庭用設備、情報処理機器 等の強制製品認証実施細則の公布: 11 件の通知	34
中国: CQC: スイッチング電源用変圧器の安全認証規則の改訂に関する通知	35
中国: CQC: 非金属材料及び部品性能の安全認証の新版規格及び認証規則の実施通知	35
中国: CQC: LED モジュール用交流電子制御省エネ認証業務の開始	36
中国: CQC: 普通照明用無配向自鎮流 LED ランプの省エネ認証の新版規格及び認証規則	36
中国: 新規格リスト	37
台湾: BSMI: 「電動式フードグラインダー商品の検査関連規定」を修正し、直ちに発効	39
台湾: 新規格リスト	39
韓国: 放送通信機資材等の適合性評価に関する告示の一部改正案行政予告	40

総務省: 次世代高速無線 LAN システムの試験方法の追加等: 意見募集の結果	41
総務省: 電波の医療機器等への影響に関するワーキンググループ(第 3 回): 中間報告書案	41
総務省: 電波法施行規則の一部を改正する省令案等についての意見募集: CISPR 11 相当答	42
経済産業省: 「電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈」を一部改正	42
厚生労働省: 医薬品医療機器等法に係る通知が発出されました	44

コスモス・コーポレーションからのご案内: 動電式振動試験装置導入のお知らせ	14
ちょっといっぱく 小クイズコーナー HBS について	26
コスモスからのご案内: 欧州 3 指令 (新低電圧指令、新 EMC 指令、新無線機器指令)	
比較表販売のご案内	26
社長の独り言	45

IEC: 規格解説: CISPR 16-1-1 Ed. 3.0 (2014-06) Am 2 無線妨害測定装置

- CISPR 16-1-1 Ed. 3.0 Am 2 が 2014-06 付で発行され、「付属書 Annex J (規制的) 測定受信機に外部プリアンプを使用する際の要求事項」が、追加された。
- 測定受信機の入力に外部プリアンプを使用することは、これがシステム感度を改善する一方、この規格の過負荷要求事項とのシステムの適合性を無効にすることがあるという理由で、注意深い考察が必要である。
- それゆえに、外部プリアンプを含む測定システムの運用者は、そのシステムの限界を確認し、かつ、試験システムの直線性チェックを、実施しなければならない。外部プリアンプを含むシステムでの自動化測定の結果は、最終の手動による直線性チェックを実施することにより検証する必要がある。本付属書に規定の情報は、エミッション測定システムの利用者にガイダンスを与えることを目的とする。

国際テーマ: UNECE: 電気車両 EV 規制基準ガイド作成に対する GRPE 提案

- 国連欧州経済委員会 (UNECE) 国際電気車両 (EV) 専門委員会である電気車両及び環境非公式専門委員会 (EVE) が、電気車両規制基準ガイドを、作成した。
- 以下の項目につき、規制が存在する(緑) 又は規制が存在しない(赤)、又は、任意規制が存在する(黄)が、視覚的に示されている: **車両属性**では、走行距離、エネルギー消費/効率等、**バッテリー属性**では、バッテリー性能、バッテリー耐久性等、又、**インフラストラクチャー属性**では、オンボード充電(AC)、オフボード充電(DC)、無線充電、電源としての車両等である。

USA: EPA: エネルギースター第 6.1 版コンピュータ最終プログラム要求事項施行

- コンピュータのエネルギースターENERGY STAR 仕様が改定された。「エネルギースター第 6.1 版コンピュータ最終プログラム要求事項 - August 12, 2014」が発表されている。

EU: 整合規格リスト発行: R&TTE 指令、エコデザイン要求指令 掃除機、建設製品規制

EU: 玩具安全指令 2009/48/EC により要求される警告の各種言語 への翻訳

- 玩具安全指令 2009/48/EC の第 11(2) 条によれば、警告は、その場合に応じ、用語 "警告 Warning" 又は "警告 (複数) Warnings" を先行させ、マーク付けすること。
- 本資料では、いくつかの警告関連英語テキストに対し、EU 内の 23 の言語での対応語が一覧表にして提供されている。

中国: CQC: 家庭用設備、情報処理機器 等の強制製品認証実施細則の公布: 11 件の通知

経済産業省: 「電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈」を一部改正

電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈について (通達) の一部改正について

- 電気用品の事故未然・再発防止の観点から、近年事故が散見される製品及び新技術への対応が必要と思われる製品に係る項目について、試験項目を追加・修正するため「電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈について」の改正を行う。

社長の独り言

2014 年 9 月 22 日
濱口 張馬

9 月に入り、過ごし易い気候の日がだんだんと増えてきていることを実感しておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

運動会シーズンでもあり、お子様のいるご家庭では心の中で折角の休日が・・・と思われる方も少なからずいらっしゃると思いますが、そこは是非応援にいてあげて下さい。私もどちらかといいますと、折角の休日が・・・派ではあるのですが、後ろ指を差されるのが恐ろしく、先日 20 日に行われた子供の運動会へ応援に行きまいりました。終日曇り空のおかげで、応援する側にとっては非常にありがたい状況ではありましたが、いわゆるママ友、パパ友のいない私はじっと身を潜めながら応援しておりました。

自分が学生だったころから、運動会の運営内容に違いを感じており、嫁と昔は〇〇だった話をついついしてしまいます。お子様の運動会に参加された多くの方が、同じように感じられたのではと思います。徒競走の組分けも能力順ではなく、出席番号順であったり、組体操も難易度が落ちているように感じます。怪我や運動を不得意とする子供への配慮等という話を耳にしますが、勉強が苦手で、運動会での活躍の場を求めている幼少時の私としては、寂しさを感じます。

今と昔のどちらが正しいという話をするつもりはありませんが、きっと私のような男児は多いのではないのでしょうか？校庭の遊具も、老朽化したものが新しくなっている程度で、ほとんど当時のまま残っておりましたが、一つだけ姿を消した遊具がありました。当時は高学年からしか使用してはいけない遊具として学校から指定されていたもので、カイセントウと呼ばれていたものです。体操の吊り輪のようなものにぶら下がり、ぐるぐると回る事ができる遊具なのですが、第三者が激しく回す事により、遠心力によってぶら下がっている人が飛ばされるという、今考えてもかなり危険な遊具でしたが、高学年になり遊具へのアクセスが解禁されると同時に挑戦し、恐怖のあまり絶叫した記憶が鮮明に残っております。

リスクを排除するという考えは、製品安全にとって非常に重要なことではありますが、子供の遊びにとって、リスクの無い遊具は本当に面白いものなのだろうか？自分の子供に聞いてみようと思います。ブランコの立ちこぎ、滑り台の逆そうや、頭からのダイブと、馬鹿をしながら、怪我をしながら成長していった私を、親はどんな目や思いで放置していたのか、聞く気はありませんが、自分も親となった今、感謝の思いがありますね。

● ニュースレターの内容

本誌は、EMC、安全、及び省エネ (EMC, Safety and Energy Conservation) 分野に係り、世界の主要機関/地域により実施されかつ電気電子製品デバイスに適合が求められている規格/法規制について、その関連情報を、お届けいたします。

重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。

本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等国际機関、並びに、FCC UL を含む米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域

- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

● 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレイション 業務推進部まで sales@cosmos-corp.com

Tel 0598-30-5225

Fax 0598-30-5571

- 発行：年間 11 回発行。各号 A4 版、40 ページ前後。

- 価格：各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

● 本誌の内容案内、ご購入案内は、<http://www.safetyweb.co.jp/services/other/publication/>

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社コスモス・コーポレイションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は著作権者に属します。本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関	IEC: International Electro technical Commission	国際電気標準会議
米州	A2LA: American Association for Laboratory Accreditation	米国試験所認定協会
	ANSI: American National Standards Institute	米国規格協会
	FCC: Federal Communications Commission	連邦通信委員会
	IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers	米国電気電子学会
	CSA: Canadian Standards Association	カナダ規格協会
欧州	CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization	欧州電気技術標準化委員会
	ECO : European Communications Office	欧州通信オフィス
	ETSI: European Telecommunications Standards Institute	欧州電気通信標準協会
	EU/EC: European Union/European Commission	欧州連合/欧州委員会
オセアニア	ACMA: Australian Communications and Media Authority	オーストラリア通信/メディア局
	NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management	ニュージーランド政府 RSM
アジア	BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection	台湾經濟部標準檢驗局
	CNS: Chinese National Standards Online Service	台湾中国国家規格検索システム
日本	METI: Ministry of Economy, Trade and Industry	経済産業省
	MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications	総務省
	NPB: National Printing Bureau	独立行政法人国立印刷局
	VCCI: Voluntary Control Council for Interference	一般財団法人 VCCI 協会

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC& Safety is strictly prohibited.

コスモス ニュースレター EMC &安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2014-10-01 (No. 58)

発行所： 株式会社コスモス・コーポレイション 松阪事業所 <http://www.safetyweb.co.jp/>

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地

発行人： 濱口張馬

編集人： 倉品光雄 iNARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2014 株式会社コスモス・コーポレイション Cosmos Corporation

本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。